

## 製品安全データシート (MSDS)

### 1. 化学物質及び会社情報

製品名: サイアソープ® UV3346 光安定剤

製品概要: 置換アミン オリゴマー

用途: プラスチック添加剤

日本サイテック インダストリーズ 株式会社  
〒135-0063 東京都江東区有明 3-5-7 TOC有明イーストタワー9階  
Tel: 03-5564-3065

緊急連絡電話 (24時間対応) - 流出、漏洩、火災、汚染、災害等の緊急事態の連絡先:

日本 - +65 3158 1074 (Carechem24 Singapore)

アジア・太平洋地域:

オーストラリア - +61-3-9663-2130 or 1800-033-111

中国 (PRC) - +86 10 5100 3039 (Carechem24 China)

ニューギニア - +61-3-9663-2130

ニュージーランド - +61-3-9663-2130 or 0800-734-607

その他の地域 - +65 3158 1074 (Carechem24 Singapore)

カナダ: +1-905-356-8310 (Cytec Welland, Canada plant)

ヨーロッパ/アフリカ/中東 (Carechem24 UK):

ヨーロッパ, 中東, アフリカ, イスラエル - +44 (0) 1235 239 670

中東, アフリカ (アラビア語圏) - +44 (0) 1235 239 671

ラテンアメリカ:

ブラジル - 0800 0111 767 (SOS Cotec)

チリ - +56-2-247-3600 (CITUC QUIMICO)

その他の地域 - +52-376-73 74122 (Cytec Atequiza, Mexico plant)

アメリカ合衆国: +1-703-527-3887 or 1-800-424-9300 (CHEMTREC #CCN6083)

®は、米国内に登録された登録商標を示す。米国外では、登録済み、あるいは、申請中であるか、使用許諾を得て使用されている可能性もある。

### 2. 危険有害性の要約

#### GHS 分類

急性毒性 (吸入) 区分 4

眼に対する重篤な損傷/眼刺激性 区分 1

特定標的臓器/全身毒性-単回曝露 区分 3

水生環境急性有害性 区分 2

水生環境慢性有害性 区分 2

#### ラベル要素

**注意喚起語：**

危険

**危険有害性情報**

可燃性/爆発性の空気-粉塵混和物を形成する可能性がある。

重篤な眼の損傷

吸入すると有害

呼吸器への刺激のおそれ

長期的影響により水生生物に毒性

**注意書き****安全対策**

環境への放出を避けること。屋外または通風のよい場所でのみ使用すること。目/顔の保護具を着用すること。微細粒子を含有する。空気中に漂う粉塵は、静電放電、火花、火炎により着火する恐れがある。換気システムを含む全装置を接地する（アースを取る）こと。粉塵を吸い込まないこと。

**救急措置**

漏出物を集めること。吸入した場合：被害者を新鮮な空気の所へ連れ出し、呼吸し易い姿勢で休ませること。気分が悪い場合には、POISON CENTER（毒物センター）または医師に連絡すること。眼に入った場合：数分間、慎重に水で洗うこと。コンタクトレンズを着用している人は、取り外しが容易であれば取り外すこと。眼の洗浄を続けること。直ちにPOISON CENTER（毒物センター）または医師/内科医に電話すること。

**保管**

通風のよい場所に保管すること。容器をしっかりと閉めること。カギをかけて保管すること。

**廃棄**

内容物/容器は国及び地方の条例に従って廃棄すること。

\*で示されているGHS区分はJISでは採用されていないが、国連GHS勧告で採用されている区分である。また、現在のGHSでは記載すると定められていない追加情報を記載している場合がある。

---

**3. 組成、成分情報****有害成分**

成分 / CAS 番号

置換アミン オリゴマー

82451-48-7

%

&gt;= 98

化審法番号

(7)-2254

---

**4. 応急措置**

## 4. 応急措置

### 眼に入れた場合:

直ちに多量の流水で最低15分間洗うこと。直ちに、医師の診察を受けること。

### 皮膚への接触:

直ちに多量の流水と石鹼で洗うこと。

### 飲み込んだ場合:

飲み込んだ場合は、直ちに医師の診察を受けること。医師の指示のもとでのみ嘔吐を促すこと。意識のない者には決して口から物を与えてはならない。

### 吸入した場合:

新鮮な空気の場所に移すこと。もし呼吸が困難なら、酸素吸入を行うこと。症状が改善されない場合には医師の診察を受けること。

### 救急処置の処置:

他の方法は特定されていない。

---

## 5. 火災時の措置

### 消火剤:

水噴射または水噴霧、二酸化炭素あるいは粉末消火器を使用すること。

### 使用すべきではない消火剤

知られていない。

### 保護具:

消防士及びその他本製品に暴露する可能性のある者は、自給式呼吸器を着用すること。完全防火保護衣服を着用すること。第8節(暴露防止及び保護措置)を参照のこと。

### 特別な危険性:

本製品の粉塵は空気中で特定の濃度範囲において燃焼性の混合気を形成し、着火源が存在する場合、粉塵爆発を起こす可能性がある。

---

## 6. 漏出時の措置

### 人体への予防措置

暴露レベルが不明の場合には、認定された陽圧自給式呼吸器を着用すること。暴露レベルがわかっている場合には、暴露レベルに応じた認定された呼吸器を使用すること。適切な保護具については第8節(暴露管理/人体保護)を参照のこと。

### 漏出物の処理方法:

これをきれいに掃き集めて廃棄物処理容器に入れる。  
漏出のあった場所は水で洗い流すこと。

### 環境的予防処置:

環境汚染を防ぐための適切な漏出防止策をとること。

---

## 7. 取扱い及び保管上の注意

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 取扱い

**注意事項** : 眼に入れないこと。粉塵を吸入しないこと 容器を密閉(密栓)しておくこと。十分に喚気された場所で、使用すること。取扱い後は、十分に洗浄すること。微細粒子を含有する。空気中に漂う粉塵は、静電放電、火花、火炎により着火する恐れがある。換気システムを含む全装置を接地する(アースを取る)こと。皮膚、衣類への接触を避けること。

**取扱い時の特別な注意事項:**粉塵が堆積しないよう環境を良好に管理しておくこと。粉塵爆発の危険度クラス3 本物質は爆発に対する換気の諸基準(例: NFPA 発による災害が拡大する可能性がある。

### 保管:

注意事項は特になし。

**貯蔵温度:**該当せず

---

## 8. 暴露防止及び保護措置

### 管理項目 - 管理濃度及び暴露限界値

成分 / CAS 番号	他の値:
	2.5 mg/m <sup>3</sup> (Cytec)
置換アミン オリゴマー 82451-48-7	5 mg/m <sup>3</sup> STEL

### 設備上の対応

できれば密閉系で操作すること。本物質を密閉系で使用できない場合には、暴露管理上、周囲を十分に囲い込み、局所排気を行うこと。

### 呼吸器官保護:

設定された暴露限界以下では呼吸保護は必要としない。暴露限界を超える場合には、有機化合物蒸気用高性能微粒子捕捉フィルターカートリッジの付いた全面型呼吸装置を用いること。

### 眼の保護:

眼及び皮膚との接触を防ぐこと。暴露の可能性のある場所の近くに洗眼器及び安全シャワーを備え付けることが望ましい。化学薬品用ゴーグルや顔面シールド等の眼/顔面用保護具を着用すること。

### 皮膚の保護:

保護装置を取り外す際の皮膚や衣服の汚染を防止すること。非透過性手袋及び適切な保護衣服を着用のこと。

### 付記:

本製品の使用時には、食品、飲料、タバコ等を所持したり、保管したり、飲食・喫煙しないこと。飲食または喫煙前に石鹸及び水で顔と手を十分に洗うこと。

---

## 9. 物理的及び化学的性質

色:	亜白色
外観:	パステル
臭気:	アミン臭
沸点:	知見なし

## 9. 物理的及び化学的性質

融点:	90- 100°C
蒸気圧:	無視できるほど僅かである
比重:	1.14(粉末)
蒸気密度:	知見なし
揮発分パーセント(重量基準):	<0.5
pH:	該当せず
空気中での飽和濃度(体積基準%):	該当せず
蒸発速度:	該当せず
水への溶解度:	無視できる程度
揮発性有機物((1999/13/EC):	<0.5%
引火点:	該当せず
燃焼限界(体積%):	知見なし
発火点:	知見なし
分解温度:	310°C
分配係数(n-オクタノール/水):	2.83- 2.93(Log Pow)

---

## 10. 安定性及び反応性

安定性:	安定
回避すべき条件:	知られていない
重合:	しない
回避すべき条件:	知られていない
回避すべき物質:	強力な酸化剤、酸、酸ハロゲン化物、ある種のハロゲン類
有害な分解生成物	一酸化炭素(CO) 二酸化炭素 アンモニア(NH <sub>3</sub> ) 窒素酸化物 シアン化水素(HCN)

---

## 11. 有害性情報

可能性のある暴露経路: 呼吸器系, 眼.

健康に対する有害性

急性経口毒性: 該当せず.

急性経皮毒性: 該当せず.

急性吸入毒性: 吸入すると有害.

皮膚腐食性/刺激性: 該当せず.

眼に対する重篤な損傷／眼刺激性：重篤な眼の損傷.

呼吸器感作性：該当せず.

皮膚感作性：該当せず.

発がん性：該当せず.

生殖細胞変異原性：該当せず.

生殖毒性：該当せず.

特定標的臓器毒性（単回暴露）：呼吸器への刺激のおそれ.

特定標的臓器毒性（反復暴露）：該当せず.

吸引性呼吸器有害性：該当せず.

## 製品の毒性情報

### 急性毒性データ

経口	ラット	急性LD50	2100mg/kg
経皮	ウサギ	急性LD50	>2000mg/kg
吸入	ラット	急性LC50 4 hr	2.8- 2.9mg/l

### 皮膚及び眼への局所的影響

急性刺激性	経皮	非刺激性
急性刺激性	眼	重大な損傷を来す

### アレルギー感作性

感作性	経皮	モルモット	非感作性
反復傷害パッチテスト	経皮	ヒト	本製品は臨床的に重症な丘疹を引き起こした。試験対象のヒトの64%で小水疱性皮膚炎が見られた。多くの試験対象例において誘導期初期に生じた反応の強度は刺激性と感作性で区別できない。
感作性	吸入	非感作性	

### 遺伝毒性

#### 遺伝子の変異原性試験

サルモネラ菌を用いたエームズ試験	Salmonella Typhimurium	変異原性なし
マウスリンパ腫試験	マウス	変異原性なし

#### 染色体異常試験

生体外での染色体異常試験	CHO細胞	非染色体異常誘発性
--------------	-------	-----------

## 有害成分毒性データ

1,6-ヘキサレンジアミン, N,N'-ビス(2,2,6,6-テトラメチル-4-ピペリジニル)及び 2,4-ジクロロ-6-(4-ホルホニル)-1,3,5-トリアジンのポリマー(CAS: 82451-48-7)の急性経口(ラット)LD50値及び急性経皮(ウサギ)LD50値は各々2.1g/kg及び>2.0g/kgである。急性吸入(ラット)LC50値は2.8mg/literである。ウサギに対する一次刺激性試験では重篤な眼の損傷が生じた。暴露の30秒後に1分間洗眼すると損傷の程度は大きく減少し、完全に治癒可能な程度となった。本物質粉塵の暴露は眼、鼻及び喉への刺激を起こすと考えられる。反復的又は長期の皮膚接触は湿疹様皮膚炎や他の皮膚反応(肌のひび割れや肌荒れ等)を起こす可能性がある。

## 12. 環境影響情報

水生生物に対し有毒。長期的には水生環境に悪影響を及ぼす可能性がある。  
本物質は魚毒性の可能性はある。本物質は易生分解性ではないと予測される。本物質はLog Kow値が<3であることから著しい生物濃縮性はないと考えられる。

### 魚類の試験結果

試験: 急性毒性試験、淡水(OECD 203)

試験時間: 96hr. 手順: 止水式.

種: ブルーギル(Lepomis macrochirus)

2.25mg/l

LC50

親水性画分として

### 濃縮性

試験: 生物濃縮性

本物質はLog Kow値が<3であることから著しい生物濃縮性はないと考えられる。

### 分解性

試験方法: 生物分解性

試験時間: 28日

手順: 易生分解性試験法

<70%

## 13. 廃棄上の注意

## 13. 廃棄上の注意

### 残余廃棄物:

弊社は、もし許されるのであれば、本物質をリサイクル、回収、再使用することをお勧めします。処分が必要な時は、本物質が危険廃棄物に分類されている場合、認可された施設での熱処理または焼却処理を推奨します。地域および国の規制をすべて遵守すること。

---

## 14. 輸送上の注意

本節では、基本的出荷等級の情報を示します。個々の必要性については、適切な運送規則を参照下さい。

### ADR/RID/ADN (危険物の国際道路輸送に関する欧州協定/鉄道による危険物輸送の国際合意)

国連危険物に該当するか。X

適切な輸送名:環境有害物質、固体、n. o. s.

危険等級:9

UN 番号UN3077

容器等級:III

必要な運送ラベル: Micellaneous (その他)

物質の専門名:置換アミン オリゴマーを含む

トンネル制限コード:E

コメント:タンカーでの内陸水路輸送は行わない。本物質は国連危険物規制における環境有害物質、またはIMDGコードにおける海洋汚染物質である。

### IMO (国際海事機関)

国連危険物に該当するか。X

適切な輸送名:環境有害物質、固体、n. o. s.

危険等級:9

UN 番号UN3077

容器等級:III

必要な運送ラベル: Micellaneous (その他)  
Marine Pollutant (海洋汚染物質)

Marine Pollutant (海洋汚染物質)

物質の専門名:置換アミン オリゴマーを含む

### ICAO/IATA (国際民間航空機関 / 国際航空輸送協会)

国連危険物に該当するか。X

適切な輸送名:環境有害物質、固体、n. o. s.

危険等級:9

容器等級:III

UN 番号UN3077

必要な運送ラベル: Micellaneous (その他)

物質の専門名:置換アミン オリゴマーを含む

---

## 15. 適用法令

消防法: 指定可燃物



